

# 令和4年5月期 業務実績報告書（経営総務課）

## 一般事項

### 1 水道料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,596	61,065	61,000	61,089	65	△ 24
2 調定水量	m <sup>3</sup>	655,749	1,284,941	1,288,000	1,295,395	△ 3,059	△ 10,454
3 調定料金(税抜)	円	176,010,389	345,463,366	314,545,455	347,691,000	30,917,911	△ 2,227,634
4 口振加入件数	件	25,152	50,155	-	50,280	-	△ 125

### 2 下水道使用料調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	18,827	37,724	37,840	37,229	△ 116	495
6 調定水量	m <sup>3</sup>	395,052	784,914	774,800	782,722	10,114	2,192
7 調定料金(税抜)	円	62,690,219	124,795,087	122,843,000	124,073,502	1,952,087	721,585

### 3 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	75,371	-	76,618	△ 1,247
9 給水件数	件	30,383	-	30,327	56
10 開栓処理件数	件	286	853	778	75
11 閉栓処理件数	件	379	630	625	5
12 給水工事設計審査	件	41	89	96	△ 7
13 給水工事竣工検査	件	62	136	143	△ 7
14 経年メーター交換	件	530	988	568	420
15 メーター口径変更	件	7	12	9	3
16 督促状発送数	件	1,354	2,687	2,690	△ 3
17 月末停止件数	件	87	-	104	△ 17

### 4 排水設備業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	34	64	75	△ 11
19 排水設備工事完了検査	件	28	59	55	4

### 5 水道料金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
20 当年度分	201,322,533円	47.00%	201,695,486円	47.27%
21 過年度分	5,920,648円	96.84%	7,466,325円	95.94%
22 計	207,243,181円	-	209,161,811円	-

### 6 下水道使用料徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
23 当年度分	82,741,529円	39.73%	80,951,799円	40.83%
24 過年度分	3,869,126円	95.07%	3,619,682円	95.23%
25 計	86,610,655円	-	84,571,481円	-

### 7 受益者分(負)担金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
26 当年度分	0円	-	0円	-
27 過年度分	1,974,500円	10.68%	2,590,700円	2.94%
28 計	1,974,500円	-	2,590,700円	-

### 登米市水道・下水道事業キャラクター



スイちゃん ジョーくん 水守(みもる)さん

## 特記事項

### 1. 5月期の経営状況

#### (1) 予算執行状況等について

##### ・上水道事業

##### ア 収益的収支

当期の給水収益は192,883千円(税込)で、前月期に比べて4,818千円の減、対前年同月比では2,194千円の減となっています。営業収益は192,883千円、営業外収益は事務手数料5,032千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など79,848千円、特別損失は88千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、加入金1,518千円の執行となりました。支出は、建設改良費として職員給与費などを含む事務費として2,836千円を執行しました。

##### ・下水道事業

##### ア 収益的収支

当期の下水道使用料は68,959千円(税込)で、前月期に比べて644千円の増、対前年同月比では188千円の増となっています。営業収益は67,324千円、営業外収益は、雑収益2千円を執行しました。

当期の営業費用は委託料や動力費など82,516千円、特別損失は3月16日に発生した地震に伴う災害復旧費用など691千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、ありませんでした。支出は、建設改良費として事務費2,088千円を執行しました。

### 2. 今月の出来事

#### (1) 市民参加の新たな森林づくりについて

市民参加の新たな森林づくりが5月22日(日)に津山町横山地区で実施されました。

市では、市民参加のもとで環境と産業が共生する持続可能なまちづくりを目指しており、森林・林業に対する理解を深めてもらう機会として、地元のみどりの少年団をはじめ、市内外から参加者を募集し、植林活動を実施しています。上下水道部でも、植樹活動をとおして、水の大切さ及び森林保全活動に積極的に参加することで、水の循環を支えています。当日は、あいにくの雨模様でしたが、市民の参加者等144名が参加しました。上下水道部からは職員など13名が参加し、植樹の後、給水車から水を提供しました。



【植樹後の記念写真】

#### (2) 令和3年度決算の概要について

令和3年度水道事業会計及び下水道事業会計決算を調製し、5月20日付けで市長へ提出しました。

概要は次のとおりです。

##### ① 水道事業会計

令和3年度の業務量は、配水量9,277千m<sup>3</sup>、有収水量7,707千m<sup>3</sup>で配水量に対する有収水量の率(有収率)は83.1%で、前年度比1.9ポイントの減となりました。

収益的収支(税抜)は、水道事業収益が24億4,477万円で、その85.1%を占める給水収益は、給水人口の減少により水量が減少し、前年度比では2,941万円の減額となりました。水道事業費用は24億2,193万円で、企業債利息や資産減耗費等が減少しましたが、3月16日に発生した地震による特別損失の増加により前年比96万円の増となり、当年度純利益は2,284万円となりました。

##### ② 下水道事業会計

令和3年度の業務量は、水洗化世帯数は19,023件で、前年度比228件の増となりました。

収益的収支(税抜)は、下水道事業収益が36億4,313万円で下水道使用料が7億4,307万円であり、前年比58万円の増となっています。その他の収入は他会計補助金が15億4,401万円、長期前受金入が13億1,533万円となりました。

下水道事業費用は35億2,649万円で減価償却費や特別損失の減により、前年比3億3,511万円の減となり、当年度純利益は1億1,664万円となりました。

# 令和4年5月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

## 水道施設課

### 経営分析の状況

#### ◎ 配水量の状況

（単位：m<sup>3</sup>）

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	860,831	1,699,853	1,614,660	1,654,935	85,193	44,918
総配水量	804,186	1,583,831	1,510,440	1,553,265	73,391	30,566
1 有効水量	699,510	1,379,199	1,389,200	1,389,578	△ 10,001	△ 10,379
(1) 有収水量	654,708	1,293,804	1,296,800	1,304,845	△ 2,996	△ 11,041
(2) 無収水量	44,802	85,395	92,400	84,733	△ 7,005	662
2 無効水量	104,676	204,632	121,240	163,687	83,392	40,945
(1) 漏水量	99,169	199,078	120,000	162,963	79,078	36,115
(2) その他無効水量	5,507	5,554	1,240	724	4,314	4,830
3 有収率	81.41%	81.69%	85.86%	84.01%	-4.17%	-2.32%

※ 当月期の最大配水量は、6日（金）に記録した【27,962m<sup>3</sup>】です。

#### ◎ 主要な建設改良事業の状況

（単位：件・千円）

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
浄水施設整備事業	6	64,020	0	0	0	0	64,020	0.0%
配給水施設整備事業	42	1,097,060	0	0	0	5,860	1,091,200	0.5%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

### 特記事項

#### 1 嵯峨立配水池で漏水発生

5月1日（日）嵯峨立配水池において、流出管（ダクタイル  
鋳鉄管：口径100mm）2箇所が漏水が発生し、この影響により嵯  
峨立地区172戸が断水となりました。

この管路は昭和57年に布設したもので40年経過しており、フ  
ランジ継手部からの漏水と判明しました。

修理は、漏水箇所に袋ジョイントを取り付けして完了しまし  
た。



【復旧作業の様子】

#### 2 保呂羽浄水場再構築事業事業者選定委員会を開催

5月11日（水）及び5月28日（土）に登米市保呂羽浄水場再構築事  
業事業者選定委員会が開催されました。

選定委員会は保呂羽浄水場再構築事業を実施する事業者の選定に関  
し、必要事項を決定し、適正かつ公平に審査するため設置しているも  
のです。

今回の選定委員会では募集要項、要求水準書、事業者選定基準等の  
内容に関し、ご意見やご提案をいただき、6月1日（水）に公表する  
募集要項等を決定しました

#### ◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m <sup>3</sup> /h)
	配水管	14	47.500
	付属施設	0	0.000
	給水装置	5	5.520
計	19	53.020	

【漏水調査結果：5月】

※参考：漏水量削減効果  
（金額換算）

約353,482円/日当たり

算定：R3年度給水原価 277.79円

累計漏水量 53.020m<sup>3</sup>/h

53.020m<sup>3</sup>/h×24h×277.79円

## 下水道施設課

### 経営分析の状況

#### ◎ 処理水量の状況

（単位：m<sup>3</sup>）

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対前年度 (B)-(C)		
公共下水道（迫・中田・登米・南方）	285,048	557,776	554,126	3,650		1処理場
特定環境保全公共下水道	55,209	108,622	110,447	△ 1,825		3処理場
米谷・錦織処理区	11,404	22,351	23,993	△ 1,642		
豊里処理区	32,077	63,245	62,219	1,026		
津山処理区	11,728	23,026	24,235	△ 1,209		
流域関連特定環境保全公共下水道（石越）	12,178	24,151	25,612	△ 1,461		
農業集落排水	118,763	229,157	235,935	△ 6,778		24処理場
迫地区	10,162	19,956	19,555	401		
東和地区	2,900	5,623	6,529	△ 906		
中田地区	32,539	63,756	64,239	△ 484		
豊里地区	2,045	3,975	4,071	△ 96		
米山地区	49,926	94,887	101,045	△ 6,158		
南方地区	21,192	40,961	40,496	465		R4. 4. 1時点
浄化槽（特地・個排）	44,156	86,111	83,757	2,354		2,015基
合計	515,354	1,005,817	1,009,877	△ 4,060		

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

#### ◎ 主要な建設改良事業の状況

（単位：件・千円）

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	13	532,766	0	847	0	2,198	529,721	0.6%
ポンプ施設整備事業	1	25,000	0	0	0	0	25,000	0.0%
処理施設整備事業	82	342,224	3	47,280	0	2,207	292,737	14.5%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

### 特記事項

#### 1 下水道処理施設の放流水の水質検査を実施

令和4年5月11日に佐沼環境浄化センター、中田町宝江地区、新小路地  
区、長谷地区の農業集落排水処理施設において、宮城県石巻保健所による  
下水道処理施設の放流水の水質検査が行われました。

今回の検査において対象となった4処理施設の放流水については、全て  
水質基準値内でした。



【試料採取状況】

#### 2 浄化槽整備推進事業の実施状況

浄化槽設置工事は申請の受付から工事完了まで、約4カ月の期間が必要  
となります。現在の実施状況については、4月期の申請受付分の20件のう  
ち3件が契約済みとなっており、5月期は6件の申請を受理し、工事発注  
に向けての手続きを行っています。

○浄化槽整備事業受付状況  
（5月末現在）

予定件数	受付件数	残件数
80	26	54